

かこが話・和・輪



2016年10月 第3号

発行：「かこがわ人の会」広報

第18回踊っこまつり

28年5月3日(火)4日(水)

「審査」に奮闘しました！

山脇純子

今回初めて「自由部門」の審査員という大役を任されて、最初はこんな採点方法でいいのかなあと不安でしたが、審査の先輩から「自分の主観でええけどメリハリつけてな。」と寛大なアドバイスを受け、楽しんで採点することができました。

3日間で87チーム、約3000人の方々が踊りの華を咲かせましたが、その中でも特にみごと金賞に輝いた福井県小浜市の「若狭踊り屋 祭わ衆」のチームの演技では、踊りの華麗さと艶っぽさだけでなく、荒波日本海の波打つようなパワーに魅了されました。

終了後もさっさと帰らずに最後の総踊りまでお付き合いをしましたが、会場と観客の一体感が高まり、久しぶりに興奮冷めやらぬ夜となりました。

「会場、駐車場整備」の手伝いをしました

小澤善郎

今年初めてお手伝いをしました。打ち合わせ会議に参加して、スタッフの多いのに驚きました。二日併せて延べ341人とのこと。あれだけ盛大な祭りなので、それも当然かと後で納得しました。

当日朝7時に集合とのこと。年金生活で朝寝坊の癖がついている私には少々厳しかったです、何とか間に合いました。

会場を巡回していると、小学生くらいの女の子に、「何しているの。」と尋ねられました。「ゴミをひらっている。」と答えたところ、「お手伝いしましょうか。」と言われ、ちょっぴり嬉しくなりました。

踊りはどれもはつらつとして力強いもので、こちら元気をいただいたように思います。

「本部警備」担当 3回目のボランティア

高田光男

今年は途中で警報が出る荒天の中で開催されましたが、「踊っこまつり」が今年で18回目とは長く続いているなあと改めて思います。私が「踊っこまつり」に興味を持ったのは「かこがわ人の会」に入る以前からのもので東加古川駅前での行進スタイルの時によく観に行ったものです。

今後とも「踊っこまつり」がますます盛大で続くように、そして、何よりも「かこがわ人の会」としての参加がより影響力を持てるように更なる取り組み等関係を深める必要があると思います。

「踊っこまつり」も加古川を大きく市内外にアピールする祭典です。頑張りましょう。

「バス係」ボランティア

濱田美恵子

神姫バスの方が配車して下さるので難しいことはありません。笑顔で踊っこさんを各会場へ送り出し、お迎えするのが仕事です。毎年踊っこさんに元気で踊って頂きたいと思っていますが、逆にパワーを頂いています。ちょっとしんどいけど楽しいです。他にもタイムキーパー・受付・記録係などが

今回は、本部会場をはじめ籠谷照・籠谷ツ・田中・西尾・濱田裕・松尾威計10名の協力参加がありました。来年もよろしくお願ひします。





新入会員紹介 2016年(8期生)



喜多あさみ

私は加古川で生まれ、加古川市に住んでいます。「かこがわ人の会」に入って加古川市内のことをいっぱい知りたいです。学んでいきたいです。

私は播州弁が大好きです。祖父母といっしょの生活でしたから大体分かっているつもりでした。加西市で「ちょっとおもしろい播州弁検定」を受験し、もちろん〇〇

8期生6名の新会員の入会により、
28年4月1日現在会員数102名となりました。



貴傳名真一

加古川町で生まれ、今も在住。学生時代は故郷を離れて過ごしましたが、卒業後望郷の念とともに、高砂市で希望の職業に就くことができ、地元に戻りました。その後退職、別の仕事に就き、市内で活動する中、「かこがわ検定」のポスター、会の創立メンバーとの出会いもあり、チャレンジ精神が沸き上がってきました。

初級、中級と順調に進み、上級を受ける半年ほど前に転職。忙しくなり時間的に都合をつけるのが難しくなりましたが何とか受験でき、奇跡的に合格！

晴れて「かこがわ人」になれました。

仕事で行けないことも多いですができるだけ頑張って活動させて頂きたいと思っています。

稗田正昭

現役を退き七十の手習いと思い加古川学を受講した処、地元にもこんなにも多彩なる歴史、文化等が点在していることに驚きとともに喜びを感じました。

先達に対し感謝の念を持ち、楽しみながら学習していきたいと思えます。
諸先輩方のご指導を宜しくお願い致します。

藤本雅彦

加古川を盛り上げることを楽しんでいる皆さんのイキイキとした姿を見ると、いつも「ええなあ」と感じます。

これからも好奇心を持って、加古川の魅力に触れ、「かこがわ人」を楽しんでいきたいと思えます。

多田康男

2014年の9月に定年退職を迎え、今年で2年になります。家は農家ですが、町内会の営農組合で、田んぼは作ってもらっています。畑もあるので、私が季節の野菜を作り、妻が半分花を植えて家庭菜園を楽しんでいます。時々2人で映画観賞をしたりドライブがてらに温泉に行ったりするくらいで、共通した趣味がないので、妻と一緒に、「かこがわ人の会」に入ったらと強く誘われ、今年念願の会員になれました。

矢野和彦

加古川市民になって40年以上経ちますが、加古川のことはほとんど知りませんでした。「かこがわ人の会」入会を契機に加古川の歴史や文化を深く学んで、会のお役にたてたらと思っています。

ご指導のほど、よろしくお願ひします。

西国街道(JR加古川駅以東)ガイドに参加して

山下佳房

実施日 ; 平成28年5月10日(火) 曇り 9時30分~11時50分

ガイドコース ; ①JR加古川駅南口 ②居屋河原大鳥居神社跡 ③常住寺跡
④洞切れ地蔵 ⑤龍泉寺 ⑥下居の清水 ⑦和泉式部の宝篋印塔
⑧大辻荒神社 ⑨教信寺) ⑩野口城址 ⑪野口神社
⑫足利義氏の五輪塔

参加者 ; いなみ野学園「文化2組歩こう会」36名
かこがわ人の会6名(河合 田中 正井 増田 山田 山下)
36名をABCの3班に分け、ガイド2名ずつで案内

午前9時30分スタート
A班~5分間隔

各ガイドポイントで質疑応答
(トイレ3か所事前連絡済)

感想

私はA班担当でガイドをしましたが、10人位の人数をガイドするのがまとまりが付き説明もしっかり聞いてもらえる適正な人数だと思います。2~3人の方は詳しい方がおられましたが全体としては資料に目を通していている程度で難しい質問は無かったです。

時間的なことに関しては、一度下見をしていますので予定時間よりも20分早く⑫の目的地に到着しました。到着時間はA班が11時30分、最終C班は11時50分でした。

今回ガイドした行程の中で賀古駅家跡、古大内遺跡等に行けなかったことが残念です。当初より2時間30分では無理な企画であると思われていましたが、実際に行くとしたら余分にあと1時間位は必要だと思います。今後またガイド要請があり西国街道を歩くときには検討したらいいと思います。



全体を通しての感想ですが、この13人ほどの人を引率しガイド案内するのがまとまりもあり、道路の妨げになるようなこともなくスムーズによく出来たと思います。

鶴林寺親子文化財教室に参加して

多田 恭子

平成 28 年 7 月 24 日、朝から快晴。今日は夏休みになってから、初めての日曜日です。子どもたちは、とてもまじめです。境内を走り回ったり、おしゃべりをしないで、一所懸命メモを取っていました。

昔、聖徳太子さまは 1 万円札、5 千円札の肖像画でした。今は、お札の大きさもすっかり変わってしまいました。子どもたちはもちろん今日一緒に来られたお父さんお母さんも、聖徳太子さまは教科書でしか見たことのない偉人さんの一人になってしまったのでは？

加古川市には、聖徳太子さまゆかりの名所旧跡があちらこちらにあります。その中で鶴林寺は、国宝が 2 件、国重要文化財が 18 件あり、「こんなにすごいのだ！」と誇りに思い、また「刀田の太子さん」と親んでもらえたらうれしいですね。

さて、今日参加して幸運だったのは、鐘楼の中に入れて間近に鐘を見ることができたことです。テープに録音された鐘の音色は、軽く高く澄み切っていました。

そして何よりも、スタッフみなさんのガイド！

本堂、太子堂、鐘楼、宝物館。どこの場所でも、とても丁寧な説明でよくわかりました。とくに本堂では、折衷様式の 3 種類の様式の違いがわかり、子どもたちも喜んでいましたよ！

「百聞は一見にしかず」と言いますが、こうして参加しただけに教えてもらえたことを大変うれしく思います。

文化財教室に参加した子どもたちも保護者の方々もとてもすばらしい一日になったことでしょう。

スタッフの皆さん本当にありがとうございました。

お疲れさまでした。



*参加人数 138名 (大人67 子ども71)

*ガイド担当

・本堂 : 有川 田中 増田

・鐘楼 : 河合 原 濱田裕 濱田

美

・太子堂 : 記村 高田 山田

・宝物館 : 中嶋 山下

*受付ほか 上野 濱田美 藤原

*特別参加 志方歴史ボランティアの会
(三村会長他5名)



ロゴ入り白ベストデビュー
ガイド時に着用してください
ね

今後の予定

第 1 回例会

11 月 20 日 (日)

尾上町ハイキング

第 2 回例会

うまいもんを
食する会

かこがわ学講座

2 月 4 11 18 25 日

かこがわ学合格塾 3 月 4 日

かこがわ検定 3 月 11 日

編集後記 : 酷暑の夏。オリンピックイヤー、アスリートたちの熱戦につぐ熱戦に夢と感動をいただきました。閉会の頃にはもうすっかり秋の気配が～。会員の皆さんはどんな秋ですか？